

エルジェイ便り



LJ SOCCER PARK 2009



2009年3月発行 No.00046

エルジェイ・サッカーパーク

〒243-0022 厚木市酒井543

TEL : 046-220-0506

FAX : 046-220-0508

<http://www.l-sport.co.jp>

Lee's Words



先月号で「入る」から「躡ける」をお伝えしました。今月号では「発表会」と「送り出す」をお伝えします。「発表会」とは、試合の事を表します。単に試合といっても練習試合、公式戦に分けられます。初めに練習試合ですが、普段のトレーニング(躡け)の達成度合いをチェックします。何をチェックするのかと言いますと①良いボールの持ち方が出来るか。もしくは②良い立ち方が出来るか。指導者がこの視点を忘れず選手のパフォーマンスに注意、注目する必要があります。選手達は勝ち負けにこだわりますから、どうしてもトレーニングでやって来た事は承知しているのですが、試合後に結果で判断してしまいます。負けて反省はだれでもします。私は勝利しても指導者としての視点を曲げる訳には行きません。さらに、③敵が来たらパス！④敵がそばに寄ってこなければ運ぶ(ドリブル)！と続きます。ステップ・バイステップで選手の成長をみながら、次の段階のチェックを行います。個人として最低④までクリアーさせます。個人としてクリアー出来なければグループとしての関連性を促します。

中学生年代として個人、関連性(グループ)を身に付けてこそ「送り出す」方向が理解出来ると確信します。公式戦も同じように考えながら進めますが、精神面の強さを観察する事に重きをおきます。

「送り出す(進路)」とは、競技志向(専門性重視)、レクリエーション志向(学校の部活)と分けて相談に応じます。競技志向を求める選手達にはブランドとしてチームを選ぶ思考があります。それに対し、私は指導者の実績を注意深く検討し、結論を導いていきます。もちろん学校なら成績も重要な要件です。

「1. 入れる 2. 躡ける 3. 発表会 4. 送り出す」。簡単にお伝えしましたがいかがだったでしょうか。(李 国秀)



LJ Academys

今年度のスクールも今月が最後となりました。

1年間エルジェイ・サッカースクールを通してサッカーがうまく、賢くなりましたでしょうか？また人間的な成長はありましたでしょうか？ピッコロであれば人に慣れ、協調性が出てきたり、バンビーノであればボールを自由に扱えるようになってきたり、さらにバビーならばパスorドリブルで相手との駆け引きを楽しんでみたりと、年代によって求める事は違いますが、1年前のお子様と今のお子様を比べたら成長の影が見えるのではないのでしょうか？

少なくとも私自身はどの子も成長の跡があるように感じます。

しかし1年間が終わる頃になると「もっと伸ばせたのではないか？」「もっと違う事をした方が良かったのではないか」など色々と思いがめぐります。子どもが日々成長する速度に負けずに私自身も指導者として成長できるよう努力をし、来年度はもっと良い指導ができるように努めていきたいと思っております。来年度もよろしく願い致します。

(清田 祐介)

SOCCER PARK

EVENTS



先月号に引き続き、営業活動をしている中で感じた事なのですが、私の対応をして頂いたほとんどのの方が身体を動かしたい、運動しなきゃマズいと思っています。健康増進・ストレス発散・リフレッシュ・仲間とのコミュニケーション等など求めるモノは様々ですが、スポーツで汗をかく事は何歳になっても必要な事なのだろうと感じています。

では何故、運動したいと思っているのに実際は運動しないのでしょうか？時間が無い・ジムに行くほどヤル気は無い・面倒くさい・長続きしない等など、こちらも様々な理由があると思います。そんな理由を吹き飛ばす為には、仲間を作って一緒に行う事が良いと思います。相当の覚悟が無い限り、何事も一人で続ける事は難しいと思いますので、同じ環境に身を置く仲間を作って、お互い誘いあえる関係を作り上げれば楽しく長続き出来るのではないのでしょうか？

というワケで皆様も、誰かに誘われるのを待つのではなく、誰かを誘ってエルジェイに遊びに来て下さい。「誰かに誘われれば付き合ってもいいかな」と自分が思っているとしたら、周りの皆様も同じように思っているという事です。“あなたが気付けば全てが変わる”
どんどん周りを巻き込んで、より活気のある毎日を送っていきましょう!!

(永野 亨)